

和泉市議会だより



発行：和泉市議会 編集：広報広聴委員会（和泉市府中町二丁目7番5号）電話：0725-99-8154（議会直通）
和泉市議会ホームページアドレス：<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>

平成26年第1回定例会は2月27日開会の予定です



「富嶽三十六景 凱風快晴」葛飾北斎筆 和泉市久保惣記念美術館蔵

平成25年第4回定例会終わる

平成25年第4回定例会を11月29日から12月16日までの18日間の会期で開催しました。

今定例会では、まず初日に「平成24年度一般会計・6特別会計の決算認定について」の報告がありました。その後「工事請負契約締結について（（仮称）和泉市北部リージョンセンター整備工事）」など議案24件、報告4件などが上程され、それぞれ付託した常任委員会で慎重な審査を行いました。

11日から13日には17人の議員が市政全般にわたる一般質問を行い、活発な議論が交わされました。また、11日には、議員提出議案として「大阪府都市開発株式会社の株式売却にあたっての要望決議」を上程し、全会一致で即日可決しました。

目次

- 平成24年度決算審査概要
・・・2～3ページ
- 常任委員会審査報告
・・・3ページ
- 一般質問・・・4～7ページ
- 審議結果一覧表
・・・7ページ
- 次回定例会の予定等
・・・8ページ



平成24年度一般会計、各特別会計決算を認定



決算審査特別委員会での質問事項 (委員が行った質問の一部を掲載しています)

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| ◇市税収入確保に向けた軽自動車税周知の取り組み | ◇母子健康診査事業の助成額について |
| ◇職員研修について | ◇食育推進計画について |
| ◇庁舎管理事業費で光熱水費が増加した原因について | ◇高齢者用肺炎球菌予防接種補助の拡充について |
| ◇人権協会の見直しについて | ◇一般家庭用ゴミの有料化への検討について |
| ◇こども新聞作成について | ◇し尿処理業者・山間地域特別助成金と歳入について |
| ◇自治基本条例推進啓発事業の業務委託について | ◇アライグマ捕獲協力報償費の周知及び実績について |
| ◇市民税減税に係る電算システム改修委託料について | ◇市民農園について |
| ◇泉北高速鉄道運賃の引き下げについて | ◇中小企業振興対策事業補助金の市内事業者活用状況 |
| ◇大阪和泉南線沿いのバス停の危険性について | ◇職業能力開発奨励補助金の事業内容及び周知方法 |
| ◇地域防犯対策事業について | ◇ふれあい道路事業について |
| ◇高齢化対応に向けた社会福祉協議会補助金強化について | ◇防火管理者講習会負担金及び本市の対策・対応は |
| ◇更生保護女性会補助金について | ◇消防署のサイレンの音量について |
| ◇心身障がい者通所交通費について | ◇学校給食運営検討委員会の進捗状況について |
| ◇街かどデイハウス運営事業補助金の強化要望について | ◇学校給食民営化と給食費の保護者負担軽減について |
| ◇高齢者生活支援ハウス運営事業について | ◇スポーツ推進基本計画策定委託料について |
| ◇こども医療費助成の拡充（年齢引き上げ）について | ◇スポーツ振興奨励費について |
| ◇認定こども園と小規模保育の今後の取り組みについて | ◇市民グラウンドの代替グラウンド候補地について |

【賛成討論】災害対策では小中学校の耐震化を前倒し早期完了に向け取り組んでいる。また北部・南部に消防分署を開設し、市民の安全安心の確保に努めている。子育て支援対策では子ども医療費の通院助成を小学校1年生まで引き上げ、妊婦健康診査助成も拡充し経済的負担軽減が図られている。まちづくり対策では和泉府中駅利用者の利便性向上や駐輪対策も講じられている。また、本市の都市イメー

一般会計決算の討論

本会議初日に決算審査特別委員長が委員会の審査結果を報告し、それに対して賛成・反対討論が行われました。ここではその内容を一部要約して掲載しています。

採決の結果は審議結果一覧表（7ページに掲載）をご覧ください。

【反対討論】市長公約とはいえ施策の選択として納得できなかった5%市民税減税のためのシステム改修が行われている。人権行政では助成金減額等、見直しはされたが支出全体をやめ同和行政を終了するには至っていない。小栗の湯共同浴場では、赤字補填しない方針だったが、指定管理料に組み込む形で赤字補填されている。公立保育園民営化の方針は保護者の保育ニーズ選択の幅を広げるという説明だったが、公立園を選択したくてもできない現状になっている。また学校給食運営の検

ジを広く発信することで定住促進・来訪促進・ビジネス促進へ繋げる和泉シティプロモーションの戦略化を図りイメージ向上に努めている。環境対策では市内全ての防犯灯のLED化を着実に進め、市民の生命と財産を守るための環境づくりでは市立病院の指定管理者の導入や新病院建設に一定の道筋を立てるなど市民要望の強い医療・福祉・教育に力を注いでいることは大いに評価するべきである。

特別会計決算の討論

◆介護保険事業

討にあたっては、食育教育、地産地消、アレルギー対策など施策充実のために自校直営方式を堅持し、前進する結果を出していただきたい。

【反対討論】 泉北環境整備施設組合負担金は24年度から均等割0・搬入量割100と、

他の組合2市より人口が多い本市には不利な割合が適用され、ごみ総量は減少したものの実質は9,546万円増になっている。平成27年4月から日常ごみ回収の有料化をめざすとのことだが、行政も知恵と汗を流し市民と同等の痛みを分かち合う必要がある。泉州東部農用地整備事業では総事業費の7割以上、220億円を投じて建設した農業用道路が用地買収の不調等により未開通である。1日3,721台と試算された通行量が机上の空論であったことは間もなく明白になるだろう。4つの農業団地では高齢化や土地利用のばらつき等により償還金収入未済額が発生している。今後、各団地の建造物や道路、のり面の維持管理に相応の費用負担が予測される。

常任委員会審査報告

各委員会における質疑・答弁を要約して掲載しています。

総務安全委員会

平成25年度和泉市一般会計補正予算第5号（総務費）

【委員】 南部リージョンセンター管理運営事業の電気自動車充電設備設置工事費について、南部リージョンセンターで充電するのは有料なのか。

【理事者】 利用料金を設定する予定である。

【委員】 有料にする理由は。

【理事者】 充電器普及に向けて支援策として自動車メーカー4社から設置費用の補助を受ける予定になっており、採択要件が利用料金を徴収することになっているためである。

【委員】 電気自動車充電器の設置は環境意識の啓発という目的では進めていくべき事業だと思いが、やはり費用対効果の面で有料にせざるを得ないのではないかと考える。

今回の設置予定を含む市内5ヶ所の充電場所のうち市役所のみ無料になっているが、受益者負担の観点から有料にするべきであると思うし、統一性がなく不公平である。これについては今後、市として検討していただきたい。

都市環境委員会

和泉市下水道条例の一部を改正する条例制定について

【委員】 低水量世帯に配慮した料金改正を行う必要があるとのことだが、一般家庭にはどの程度影響があるのか。

【理事者】 1ヶ月の使用水量が10立方メートル以下であれば従来よりも安価となる。

【委員】 一般家庭の平均的な使用水量は。

【理事者】 一般家庭で使用する水量は1ヶ月およそ20立方メートルである。

【委員】 それならば、一般家庭では消費税増税分くらいは高くなるということか。

【理事者】 消費税の分、値上がりする。

【委員】 使用水量10立方メートル以下という世帯は全体でどのくらいあるのか。

【理事者】 平成24年度決算ベースで、下水道調定件数が約23万6千9百件、1ヶ月10立方メートル以下の低水量世帯の件数が約4万6千7百件である。1年間6調定あるので概ね7千8百世帯で、全体の約2割を占めている。

厚生文教委員会

平成25年度和泉市一般会計補正予算第5号（民生費）

【委員】 障害児通所支援事業（放課後等デイサービス）の利用者が適正なサービスを受けているかどうかというのとはどこが把握しているのか。

【理事者】 指定障害児相談支援事業者が障害児支援利用計画を作成し、それに基づき障害児通所支援事業者がサービスを提供している。市が一定期間ごとに利用状況を検証し、計画の見直しを行っている。

【委員】 各学校の支援学級に通っている児童がこのサービスを利用できることについて、どのように周知しているのか。

【理事者】 関係各課で情報を共有し、必要に応じて市民に提供している。また、子育て支援の情報を掲載した「子育てガイドブック」を作成し、情報提供に努めている。

【委員】 発達の段階で支援を受けることができるのは大事だと思うので、保護者に情報提供する機会をぜひ増やしていただきたい。



市政に対して 17人の議員が 一般質問

第4回定例会で行われた一般質問の内容を紙面の都合上、一部を要約して掲載しています。

権限移譲と地域活性化 について

森 久往 議員

【議員】権限移譲された事業で町会・自治会が担えるものはないか。

【理事者】許認可事務がほとんどなので町会・自治会に委託できるものはない。

【議員】公共施設などの維持管理業務を地域に委託するというのはいかがでしょうか。

【理事者】法的制限や安全性の確保等、さまざまな課題がある。しかし地域に委託でき

景観条例の制定について

早乙女 実 議員

【議員】「景観法」に関して、本市の状況や国の動向は。

【理事者】「景観条例」は制定していないが、市内4区域が「大阪府景観計画」で指定されている。平成17年施行の景観法によると府知事と協議のうえで「景観行政団体」となり、「景観計画」・「景観計画区域」を定め運用することになる。

【議員】府下の状況と、隣接する岸和田市の取組みは。

その事業があればそれに携わる方々の協働意識を高め、コミュニケーションの醸成につながる。市も業務の効率化が図れるので委託できる業務がないか可能性を探ってまいりたい。

【議員】地方分権の第一歩が権限移譲だと思いが中々進んでいない。そのような中ではあるが、地域の主体性を取り戻すため地方分権の先を行く「地域分権」を提案する。地域の活性化を本望に望むなら各地域が独自でまちづくりを計画し、予算も使えるようにする必要がある。権限の最終移譲先は地域市民である。

【理事者】「景観行政団体」は15団体、うち13団体が「景観計画制定団体」。岸和田市は、平成3年から景観まちづくり

に取組み、平成20年「景観行政団体」になり、「都市景観形成基本計画」・「景観形成基本方針」を策定し、平成22年「景観計画」・「景観条例」を施行し、現在に至っている。

【議員】条例制定への考えは。

【理事者】府下自治体の3分の1が移行している状況や、都市形成を踏まえ研究していく。

■その他の質問項目
・コミュニケーションバスについて
・市立病院について

和泉市のめざす健康都市 について

吉川 茂樹 議員

【議員】「健康都市いずみ」の実現には市民1人ひとりが健康づくりに積極的に取り組むことが不可欠で、地域・企業・各団体・行政などの支援も必要と言われている。肺がん検診の取組みやピロリ菌検査費用助成に対する本市の考えは。

【理事者】肺がん検診は従来の集団検診から、身近な医療機関で受診できる個別検診に変更することで、市民が受け

聴覚障がい者支援に ついて

永田 香織 議員

【議員】聴覚障がい者は視覚や四肢の障がいと異なり、外観からは分かりにくく誤解を招くことがある。軽・中等度難聴児は補聴器を早期装用することにより、聴力の向上、言語の発達支援、周囲とのコミュニケーション障がいの改善を図ることができ、補聴器購入費の助成を開始している自治体が多いが本市の考えは。

【理事者】聴力レベルが60デシ

やすい検診体制に整備できると考えている。ピロリ菌検査については、有用性を十分認識しており、先進市の事例を研究し検討してまいりたい。

【議員】本市で今後、「健康都市推進係」などを設けて、「健康都市宣言」や「健康基本条例」を作る考えはあるか。

【理事者】現在、推進している定住促進を図るためのシティプロモーションにおいても健康施策というのは非常に重要な位置を占めると考える。先進市の取組みも参考にしながら、時期が来れば宣言や条例の制定を考えていきたい。



ベル以上で身体障害者手帳交付対象外の児童に対し、大阪府は補聴器基準価格の3分の2を助成しているのを啓発に努めたい。事業対象者の拡大も検討中と聞くので、市としても早期実現を要望していく。

【議員】全国的には会話に支障がない聴力レベル30デシベルから助成している自治体が多い。10数万円の補聴器を購入し耐用年数の5年ごとに買い替えが必要となると聴覚障がい者を支える家庭には負担が大きいため、聴力レベル30デシベルからの助成を大阪府に強く要望してほしい。

雑誌オーナー制度の現状について

服部 敏男議員

【議員】本市図書館の「雑誌オーナー制度」の概要は。

【理事者】地元企業や商店、団体及び個人の皆様に雑誌購入費を負担していただき、雑誌最新号の表紙にオーナー名、裏面に広告を掲載している。

【議員】本市での実施状況は。

【理事者】和泉図書館、シティプラザ図書館で平成24年11月から指定管理者の自主事業として開始し、現在では25誌（企

業オーナー20誌、個人オーナー5誌）となっている。

【議員】にじのとしょかん、南部リージョンセンター図書室でも取り入れられないのか。

【理事者】今後2室に向けて毎月の館長会議等で、同制度の情報共有に努めたい。

【議員】周知拡大への考えは。

【理事者】指定管理者から、地元の企業、商店に足を運ぶなど、更なるオーナー拡充に向けて告知活動の強化を図るとの回答を得ている。

■その他の質問項目

・通学路の危険箇所調査の進捗状況について

小・中学校の土曜日授業の実施について

山本 秀明議員

【議員】学習指導要領が改訂され、授業時間数が増えているが、学校週5日制の中でどのように対応しているのか。

【理事者】週あたりの授業時間数を増やすことに加え、学校行事の見直し、始業式・終業式や創立記念日に授業実施するなどして対応している。

【議員】現状の週5日制では、教師も生徒も過密なスケジュールとなり、余裕のない状況で

あると察する。このような中、先日、学校教育法施行規則が一部改正され、各教育委員会の自主判断による土曜日の授業実施が可能となった。実施の障害となる教員の休暇問題については、生徒が登校しない夏休みなどに振り替えることで解決できると考える。学

力向上や、過密授業解消のため、土曜日の授業実施を検討すべきと思うが市の考えは。

【理事者】現場の教員や保護者、地域の理解を得ながら検討してまいりたい。

■その他の質問項目

・人事・給与制度改革について

児童発達支援センターについて

松田 義人議員

【議員】近年、社会構造の変化に伴い、育児支援の必要性が高まっている。また、障がいや発達に心配のある子ども達とその保護者は、地域で生活を送る上で、強い負担感を持つている。こうした中、和泉市においても児童発達支援センターが設置されることとなったが、施設の概要についてお聞かせ願いたい。

【理事者】18歳未満を基本と

公共施設のあり方について

小林 昌子議員

【議員】平成25年3月議会で、公共施設白書の策定について研究していくと答弁されたが、その後の進捗状況は。

【理事者】具体的な取り組みは未着手だが、本市の公共施設の老朽化や将来的な財政負担を考えると公共施設白書の策定は必要と考えるので、平成27年度中に策定していく。

【議員】市内公共施設の4割以上を占める学校施設の管理

する知的障がい、身体障がい、発達障がいを含む精神障がいを持つ児童を対象に、児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、障害児相談支援等を実施し、早期発見・早期療育、一貫性のあ

る支援、エンパワメント支援の3点を基本理念とする。

【議員】保護者支援はもちろん重要だが、一番辛くしんどいのは子ども自身である。障がいに対する偏見や誤解を払拭し、しっかりと支援・サポートしていくよう強く要望する。

■その他の質問項目

・本人通知制度について

のあり方を見直すべきではないか。例えば通年使用しない学校プールの維持管理は、費用対効果を考えれば代替手段を考えるべきではないか。

【理事者】施設管理については、白書を策定していく中で検討していくことになる。

【議員】庁舎一元管理をプロポーザル方式で委託契約した市があるが、本市での考えは。

【理事者】市内業者の育成や地域経済の健全発展の観点から分離発注を原則としているが、今後研究していきたい。

■その他の質問項目

・こみ行政について

バスポートについて

杉本 淳議員

【議員】本市でバスポート発給業務が開始されると聞いたが、いつから実施されるのか。

【理事者】平成26年10月1日から予定している。

【議員】利便性は向上するのか。

【理事者】現在、市民がバスポート発給申請等を行うには、大阪府庁、阿倍野分室及びりんくうタウン分室に向く必要があるが、大阪府から発給事務の事務移譲を受けることにより、市役所窓口で申請、受領できるようになる。手数料は従来どおりである。

【議員】本市以外で、バスポート発給を開始する市町村は。

【理事者】平成24年度8団体、25年度8団体、26年度には本市を含めて12団体となる予定。

【議員】来年10月1日以降も府庁などの窓口は利用可能か。

【理事者】大阪府庁、りんくうタウン分室は従来どおり利用できるが、阿倍野分室は平成26年9月末に閉鎖される。バスポートは、申請を行った窓口でないと受領できないので注意が必要である。

大型商業施設開業に伴う交通対策について

藤田 充議員

【議員】大型商業施設開業に伴う渋滞解消について、泉州山手線（三林岡山線）の「室堂町北交差点」の改善策は。

【理事者】室堂町北交差点を中心に一定区間の車線増設を検討中で、早期事業実施に向けて府に強く要請していく。

【議員】国道480号が渋滞すれば通学路の町内道路が抜け道となり危険だが、対策は。

【理事者】通学路には路面表

谷山池の洪水調節機能と危機管理について

金児 和子議員

【議員】谷山池はその豊かな貯水量のゆえに洪水調節機能を有し、防災面からも有用な池であることは間違いない。ため池の洪水調節機能とは。

【理事者】大雨が多い夏に下流域の水田に水を引くため、ため池の貯水量が減るので大雨が降ってもため池に一旦貯留され洪水被害が軽減される。

【議員】仮に将来、利水がなくなり埋め立てられれば被害

示やグリーンベルトなどの交通安全対策を実施し、国道480号には右折レーンの設置や信号機改良等を府や和泉警察署に要望し、改善に努める。

【議員】「いぶき野大橋交差点」における堺方面上り線のアンダー化への対応は。

【理事者】事業主体である府及び用地を保有するUR都市機構が相互協力し、整備を進めるよう要請する。

【議員】大阪外環状線の拡幅についての進捗状況は。

【理事者】交差点改良と併せ道路拡幅が協議されているので、早期実施を要請していく。

の拡大につながるのでは。

【理事者】開発で埋め立てる場合、条例等により洪水調整池が開発条件となり雨水流出量は埋め立て前と変わらない。

【議員】もし谷山池が決壊すればどのような状況になるか。

【理事者】まず水位を下げて堤防の安全を確保するが、もし決壊すれば水はすぐ下流の鍛冶屋大池に流入したのち一方は川中橋方向へ、他方は北東方向へ横尾川に達すると想定される。23年災害復旧工事により約12万トンの貯水量が半減したため被害想定範囲は限定的になったと考えられる。

古民家再生による南地域の活性化、JR和泉府中駅周辺のまちづくり

坂本 健治議員

【議員】横山をはじめ南部地域では過疎化が進み、大変問題である。そこで空き家になっている古民家を再生し、定住促進や来訪促進に繋がる仕組みはできないか。

【理事者】南部地域の活性化は必要であると考ええる。今後専門家を加えた検討組織の設置に向け前向きに検討する。

【議員】次に、現在、整備が行われているJR和泉府中駅

光明池春木沿線のまちづくりについて

大浦 方至議員

【議員】現在、南海バス株式会社に対し新路線の設置を要望している。和泉岸和田IC付近に開業予定の大型商業施設を起点に内田町・春木町・青葉はつが野・南池田・みずき台・光明台まで、これを生活路線にするため更に延伸し、近大堺病院・クロスモール・泉北ニュータウン・泉ヶ丘駅をつなぐ路線である。この路線ができれば駅から遠くても

前広場に、市の木である楠とPR看板を設置できないか。

【理事者】協議の結果、駅前ロータリー北側に楠を植栽し、歴史的背景を書いた看板も設置することにした。

【議員】駅前再開発で新しく生まれ変わる姿を市民は期待している。早期対応に感謝し、完成を楽しみにしている。

■その他の質問項目
・横尾山周辺地区の携帯電話通話エリアの拡大について
・再生エネルギー利用促進で財政負担軽減の考えについて
・生活保護費の一連の適正化について

車が無くても生活しやすくなる。利用率を上げるためには地域住民が沿線をPRし盛り上げていくことが大切である。住民が地域活性化の取り組みをする場合、市としてバックアップしていただけるのか。

【理事者】ご提案の新路線は中部地域を横断的につなぐルートとして有益である。住民が地域活性化の取り組みをされることは公民協働のまちづくりの観点からも意義があると考える。具体的に地元から提案があった時点でどのような支援が可能か関係課で対応を検討してまいりたい。

大型商業施設の地域貢献について

辻本 孔久議員

【議員】来年オープンする大型商業施設から提出された地域貢献活動計画についてお尋ねする。地元雇用、市内業者取引促進についての考えは。

【理事者】地域のハローワーク・新聞折込み・地元求人情報誌・市の無料職業紹介センターへの登録等により地元での雇用促進に努め、地元農産物等の売場コーナーの提供や市内事業者のテナント入居、建設業者等の参入を推進するのとこのことである。

【議員】防災対策及び以前から要望している犯罪抑止対策の進捗状況は。

【理事者】災害時における物資供給の協定締結等の協議を行っている。また、パトカーや警察官の制服姿は安心感を与えると共に犯罪抑止に効果的であるため、モール型商業施設内に警察官立寄所を設置していただけることになっている。

■その他の質問項目
・紙おむつ給付について
・保育園舎の耐震について

健診・検診制度の拡充について

岡 博子 議員

【議員】国民健康保険の人間ドック助成の平成24年度実績は。

【理事者】市内3病院で1,554人が受診（受診率4.19%）、平成21年度以降毎年約2百人ずつ増加している。今年度分予約が2病院で5月までに終了している状況である。

【議員】予約状況の改善策は。

【理事者】病院に受診人数の拡大をお願いするとともに、他の市内外の検診機関への拡大についても検討している。

【議員】ぜひ検診機関を増やしてほしい。検査項目によって複数の医療機関で受診できる仕組みづくりなどの検討を

【理事者】有効性の効果評価が定まっていらないが、開発・研究の動向を注視していく。

【議員】早期発見が難しいすい臓がんや卵巣がんの検査は是非助成項目に入れて欲しい。

選ばれる自治体となるために人材育成について

関戸 繁樹 議員

【議員】これからの自治体は、組織力強化・人材育成が不可欠である。採用試験にSPI試験を導入して民間企業と併願受験しやすくし、幅広い人材の発掘をすべきではないか。

【理事者】他市での導入効果を参考にしながら従来の試験問題との併用を含め検討する。

【議員】大規模災害発生時の緊急対応に備えるため、市内在住職員が重要である。また、

原付オリジナルナンバープレート及び住宅セーフティネット法について

末下 広幸 議員

【議員】市独自で原付オリジナルナンバープレートを作成すれば地域振興や対外的なPRにつながるのではないか。

【理事者】原付バイクのプレートは課税の把握が目的で、税収と費用対効果の観点から費用面で課題がある。

【議員】郷土愛や交通安全につながるご当地プレートを導入することでシティプロモーション戦略の効果を最大限に

市民ニーズを効果的に把握するには職員が市内に在住し、地域コミュニティ活動に参加することが有効である。市内在住職員の重要性の認識は。

【理事者】市内在住職員は地域と行政の連携の推進役で、多い方が望ましいと考えている。

【議員】市内在住職員を増やす方策として採用試験で市内在住を条件としている自治体もある。本市でも何らかの策を講じるべきではないか。

【理事者】市内在住を採用条件にすることについては、慎重に検討する必要がある。

【議員】工夫ある取組を望む。發揮できるのではないか。

【理事者】実現に向けて前向きに検討してまいりたい。

【議員】次に住宅セーフティネット法の公的賃貸住宅は高齢者など住宅確保要配慮者に必要な施策を講ずるよう努めなければならないとされている。本市の市営住宅ではどのような配慮がされているのか。

【理事者】入居では住宅数の配分を、また空き家を活用して社会福祉法人にグループホームを運営していただいている。今後は要望があれば関係課と連携を図り、支援してまいりたい。

定例会審議結果一覧表

件名	委員会	本会議
●平成24年度和泉市一般会計決算認定について	認定 (賛成多数)	認定 (賛成多数)
●平成24年度和泉市国民健康保険事業特別会計決算認定について	認定 (全会一致)	認定 (全会一致)
●平成24年度和泉市公共用地先行取得事業特別会計決算認定について	認定 (全会一致)	認定 (全会一致)
●平成24年度和泉市市街地再開発事業特別会計決算認定について	認定 (全会一致)	認定 (全会一致)
●平成24年度和泉市介護保険事業特別会計決算認定について	認定 (賛成多数)	認定 (賛成多数)
●平成24年度和泉市後期高齢者医療事業特別会計決算認定について	認定 (賛成多数)	認定 (賛成多数)
●工事請負契約締結について(仮称)和泉市北部リージョンセンター整備工事	可決 (全会一致)	可決 (全会一致)
●和泉市税条例の一部を改正する条例制定について	可決 (全会一致)	可決 (全会一致)
●和泉市水道事業給水条例の一部を改正する条例制定について	可決 (全会一致)	可決 (全会一致)
●公の施設の指定管理者の選定について(和泉市温水プール)	可決 (全会一致)	可決 (全会一致)
●和泉市保育所設置条例の一部を改正する条例制定について	可決 (賛成多数)	可決 (賛成多数)
●泉北環境整備施設組合規約の変更について	可決 (全会一致)	可決 (全会一致)
その他、議案18件、報告4件、監査報告9件、決議・意見書各1件が、それぞれ可決等されました。		

請願審議結果

件名	委員会	本会議
●和泉市の歴史・文化・自然遺産である谷山池の保存に関する請願	不採択 (賛成少数)	不採択 (賛成少数)
本請願は平成25年第2回定例会で上程され、継続審査していましたが、今定例会で一定の結論を出すに至りました。		

トピックス



「大阪府都市開発株式会社の株式売却にあたっての要望決議」等を可決

大阪府において大阪府都市開発株式会社株式売却に係る優先交渉権者が選定されましたが、審査結果を見ると売却価格が最優先され、沿線住民及び鉄道利用者の利便性向上などが軽視された感が否めません。泉北高速鉄道は本市の重要な公共交通機関であり、安全な輸送と長期的かつ安定した経営という面においても本市議会として大いに危惧するところであることから、本件についての決議を全会一致で可決し、大阪府知事及び大阪府議会議長に提出しました。

また、同定例会で「子ども・子育て支援新制度をすべての幼い子どもの育ちを支える制度とするための意見書」も可決し、関係省庁等に送付しました。

※決議・意見書の全文は市議会ホームページに掲載していますのでご覧ください。



議員研修会に参加

平成25年11月15日に大阪府市議会議長会主催の議員研修会が吹田市で開催され、本市議会からも多数の議員が参加しました。



演題：「自治体における民主主義の課題と議会の役割」

講師：公益財団法人
地方自治総合研究所所長
辻山 幸宣氏

次回定例会の予定

議事の都合により日程や開会時間に変更される場合もありますので、詳しくは議会事務局 0725-99-8154 へお問い合わせください。

日程	会議	場所	開会時間
2月20日(木)	議会運営委員会	委員会室	午後1時
2月27日(木)	本会議（議案審議）	議場	午前10時
2月28日(金)	厚生文教委員会・協議会	委員会室	午前10時
3月 3日(月)	都市環境委員会・協議会	委員会室	午前10時
3月 4日(火)	総務安全委員会・協議会	委員会室	午前10時
3月 7日(金) ～13日(木)	予算審査特別委員会	議場	午前10時
3月17日(月)	議会運営委員会	委員会室	午後1時
3月24日(月)	本会議（一般質問）	議場	午前10時
3月25日(火)	本会議（一般質問）	議場	午前10時
3月26日(水)	本会議（一般質問）	議場	午前10時
3月27日(木)	本会議（議案審議）	議場	午前10時

第4回定例会の傍聴

(のべ人数)

	開催期間	傍聴者	映像配信(ライブ中継) 閲覧者
本会議	11月29日 ～12月16日	15人	61人
常任委員会	12月2日 ～12月4日	5人	※

※委員会室で開催される会議は、ユーストリームで中継を行っており、閲覧者数は把握できませんのでご了承ください。

紙面についてのご意見をお聞かせください

読みやすい紙面づくりのために、皆さまからのご意見を募集しています。電話又はファックス、議会ホームページ「お問い合わせ」フォームよりご意見をお寄せください。

〒594-8501 和泉市府中町二丁目7番5号
和泉市役所 議会事務局
電話：0725-99-8154(直通)
FAX：0725-43-4525



傍聴のご案内

- ・議 場・・・1号館4階【定員40名】
入口は1号館3階税務室資産税横です。
車いすの方は議会事務局までお越しください。
- ・委員会室・・・3号館3階【定員7名】
定員を超えた場合は、2号館3階301会議室で傍聴できます。
- ・*受付時間は会議開会時間の15分前からです。

